

岡山県に「ENEOSの森」を開所 ～環境貢献活動として森林保全を実施～

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、環境貢献活動の一環として、「ENEOSの森」を全国に展開することを予定しておりますが、今般、2005年4月の神奈川県、9月の北海道、12月上旬の奈良県に引き続き、4カ所目の「ENEOSの森」を当社グループの事業所である水島製油所、中国支店が所在する中国エリアに開所いたしましたのでお知らせいたします。なお、今後「ENEOSの森」を当社グループの製油所所在地を中心に6カ所まで増やしていく予定です。

「ENEOSの森」とは、地方自治体または、社団法人国土緑化推進機構とパートナーシップを結び、協賛金を負担することにより、一定エリアの未整備な森林の保全を支援する活動です。当社社員を中心としたボランティアにより、植樹、間伐、枝打ち作業などの森林保全活動を実施し、環境・自然保護活動を行ってまいります。

今回の開所式は、穏やかな天候の下、当社代表取締役副社長 小林 俊和、執行役員社会環境安全部長 栗本 駿、新日本石油精製常務取締役執行役員水島製油所長 竹内 敬三を含め社員およびその家族92名が参加する盛大なものでした。看板除幕式、記念植樹等の式典の後、参加者全員での植樹や、遊歩道整備、樹種名の表示板掛けなどに汗を流し、また、お昼には植樹会場で温かい豚汁とおにぎりに舌鼓を打ちました。こうした、自然に触れ合う様々な体験を通じて、森林保全の意義を参加者一同あらためて再認識しました。

また、今回は、当社がオフィシャルパートナーとして協賛する社団法人 日本野球機構の活動に賛同し、植樹する樹種の一部に、野球のバットの原木としての育成が望まれているアオダモを加え、森林保全の重要性と共に、バット原木の育成の重要性も参加社員に啓発いたします。

記

「開所式」概要

1. 日時 2005年12月10日(土) 11:00～14:00
2. 場所 中山国有林内「ENEOSの森」およびその周辺(岡山県久米郡久米南町)
3. 参加者 近畿中国森林管理局:1名、岡山森林管理署:5名、社団法人 国土緑化推進機構:1名、グリーンOB会:6名、当社社員および家族:92名
4. 式次第 (1)挨拶
 - ・新日本石油株式会社 代表取締役副社長 小林 俊和
 - ・社団法人 国土緑化推進機構 常務理事 大島 克郎 様
 - ・近畿中国森林管理局 計画部長 小原 正人 様
 - ・グリーンOB会 松本 庸夫 様(2)「ENEOSの森」看板除幕式(除幕者:当社代表及びご来賓)
- (3)記念植樹
アオダモを植樹
- (4)森林保全活動
植樹、自然観察、遊歩道整備などの森林保全活動

以上

【「ENEOSの森」開所式風景写真】



記念標柱を設置

(左から当社執行役員社会環境安全部長 栗本 駿、代表取締役副社長 小林 俊和、
新日本石油精製常務取締役執行役員水島製油所長 竹内 敬三)



看板を囲む当社参加者一同